

交通事故の発生状況について（令和8年上半期）

1 要旨・目的

令和8年上半期の交通事故発生状況について報告するもの。

2 概要

(1) 交通事故発生状況

区分	件数	死者数			負傷者数		
			内高齢者	構成率		内重傷者	構成率
令和8年	2,053件	27人	16人	59.3%	2,380人	440人	18.5%
令和7年	1,917件	28人	14人	50.0%	2,255人	327人	14.5%
増減数	+136件	-1人	+2人	+9.3pt	+125人	+113人	+4.0pt
増減率	+7.1%	-3.6%	+14.3%		+5.5%	+34.6%	

注：構成率は死者数に占める高齢者数、負傷者数に占める重傷者の割合

※ 死者数は、上半期としては、統計で確認できる昭和23年以降で最少

(2) 重点別交通事故発生状況

区分	飲酒				高齢者				自転車				歩行者			
	件数	死者数	負傷者数	内重傷者	件数	死者数	負傷者数	内重傷者	件数	死者数	負傷者数	内重傷者	件数	死者数	負傷者数	内重傷者
令和8年	19件	1人	24人	5人	801件	16人	375人	156人	454件	1人	439人	93人	341件	12人	342人	135人
令和7年	18件	2人	23人	2人	705件	14人	342人	124人	402件	3人	382人	73人	288件	11人	293人	77人
増減数	+1件	-1人	+1人	+3人	+96件	+2人	+33人	+32人	+52件	-2人	+57人	+20人	+53件	+1人	+49人	+58人
増減率	+5.6%	-50.0%	+4.3%	+150.0%	+13.6%	+14.3%	+9.6%	+25.8%	+12.9%	-66.7%	+14.9%	+27.4%	+18.4%	+9.1%	+16.7%	+75.3%

注：「飲酒による事故件数」は、原付以上運転者（第1当事者）に飲酒が認められた件数で、「死者数」は当該事故における死者数をいう。
高齢者、自転車の事故件数は、第1当事者と第2当事者の合計数で、相互事故は1件として計上している。

(3) 重大交通事故（死者及び重傷者の状況）の特徴

ア 当事者別にみると、歩行者が147人（前年同期比+59人）と最多で、うち高齢歩行者は89人で60.5%を占めている。

イ 事故類型別では、出会い頭事故が125人（前年同期比+30人）と最多で、歩行者横断中も86人と多くなっている。

ウ 年齢層別では、高齢者が172人（前年同期比+34人）で全体の36.8%を占めている。

(4) 今後の対応

- 交通事故分析に基づく効果的な交通安全対策の推進
- 高齢者に対する参加・体験・実践型の交通安全教育の推進
- 多様な広報媒体を活用した情報発信の推進
- 街頭活動の一層の強化と悪質危険な交通違反の取締り

3 その他（関連情報等）

広島県警察ホームページ → 統計 → 交通統計資料 → 広島県内の交通事故発生状況
(<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/police16/>)